

Menu

移住定住支援メニュー

子育て

しごと

住まい

交通

移住
定住

熊本県 八代市

子育て

健診

医療

支援

一時預かり等

ひとり親支援

妊娠・出産



● 妊産婦健診

妊婦健診(14回)、妊婦歯科健診(1回)と産後の産婦健診(1回)の健診費用を助成

● 不妊治療費助成 上限5万円

人工授精または生殖補助(体外受精、顕微授精、男性不妊の手術)による不妊治療を行う夫婦等に対し、治療費の一部を助成

乳幼児



● 乳幼児健診

4か月児健診・7か月児健診・1歳6か月児健診・3歳児健診およびパースデー予防歯科(1歳児)・2歳児歯科健診を実施

● こどもインフルエンザ予防接種費用助成事業 1,000円/回

生後6か月から小学6年生までのこどもに対し、予防接種1人2回、1回1,000円を助成

● こども医療費助成

0歳から18歳(高校3年生)までの医療費の自己負担額を全額助成

小学生



中学生



高校生



全額助成

● 八代市夜間急患センター・休日在宅当番医制・休日歯科救急診療

夜間診療/休日対応

(八代市夜間急患センター) 平日・土曜の19時～22時に、急な病気でも診療が受けられるよう八代市医師会立病院内で対応
(休日在宅当番医制) 日・祝日に、急な病気でも診療が受けられるよう市内医療機関が当番制で対応
(休日歯科救急診療) 日・祝日に、緊急時の歯科治療が受けられるよう八代歯科医師会口腔保健センターで対応

● 出産祝い金 3万～10万円

令和4年4月1日以降出生のお子様を対象に出産祝い金を支給(第1子)3万円、(第2子)5万円、(第3子以降)10万円
※支給には要件があり、申請が必要

● 妊婦支援給付金(出産・子育て応援事業)

妊娠期から子育て期までの伴走型相談支援と併せて、経済的支援として、妊娠届出後、出産後の赤ちゃん訪問後に支給します。 各5万円

● 産後ケア事業

産後の心身の体調や育児に不安がある方は、宿泊や訪問等による産後ケア事業が利用できます。
※非課税世帯等において一部減免有



● 保育料完全無償化 無料

0～5歳児に係る保育料無償
※一部の世帯では、3歳以上児の副食費(おかず代)の負担があります。

● 就学援助

費用援助

経済的な理由で就学が困難な児童及び生徒の保護者に、義務教育就学に必要な費用を援助
(援助費用)
学用品費、新入学用品費、校外活動費、給食費、修学旅行費及び医療費

● 奨学資金貸付 月2万～5万円

本人または保護者が八代市内に引き続き3年以上居住し、高校、大学等に進学または在学する人のうち、経済的理由により就学が困難な場合に奨学資金を貸付
高校 (国公立) 20,000円以内/月
(私立) 30,000円以内/月
大学等 (国公立) 45,000円以内/月
(私立) 50,000円以内/月

● ショートステイ・トワイライトステイ

無料～5千円/日

保護者の疾病その他の理由により、家庭における養育が一時的に困難となった児童を、児童福祉施設等においてお預かりする
ショートステイ(1日) 2歳児未満: 無料～5,000円 2歳児以上: 無料～2,750円
トワイライトステイ(休日8～17時) 無料～1,350円(17～22時) 無料～750円 ※料金は課税所得等による

● 病児・病後児保育

無料～2千円/日

病中又は病気回復期の子ども(0歳～小学生)を看護師・保育士が看護保育を行う
※料金は課税所得等による

● こどもプラザ/子育て支援センター 無料

乳幼児を持つ子育て中の親子が気軽に利用でき、親子で遊んだり、親子同士の交流、子育て講座などの開催や子育ての悩みなどの相談受けを行うこどもプラザわくわく・すくすく、子育て支援センター(市内6ヶ所)

● 放課後児童クラブ 月5千円～

放課後や長期休暇等に、小学生に生活・遊びの場を提供
※料金はクラブ毎に設定

● ファミリーサポートセンター

1時間600円

子どもの送迎や預かりなどの会員相互による援助活動を行う
1時間600円(土日祝700円)※複数のこどもの預かりは二人目から半額

● 児童扶養手当

月46,690円～11,010円/※児童1人の場合

ひとり親家庭の父母等に対して手当を支給
(児童1人) 46,690円～11,010円/月 (児童2人目以降) 11,030円～5,520円/月 加算
※所得制限限度額以上の場合は支給なし

● ひとり親家庭等日常生活支援

無料～1時間300円

ひとり親家庭が一時的に日常生活に支障が生じた場合やひとり親家庭になって間がなく生活が不安定な場合などに、家庭支援員が生活援助や子育て支援を実施
(生活援助) 無料～300円/時 利用者宅での家事、介護その他の日常生活のお手伝い
(子育て支援) 無料～150円/時 保育サービス(支援員の居宅等での預かり)

やっしろ 結婚・妊娠・出産・子育ての総合サイト
あったかねと



八代市の結婚・子育てに関する情報をご案内します。
結婚・出産前の方から成人になるまでのお役立ち子育て情報を紹介する八代市が提供するサイトです。



しごと

交通

助成・補助・融資

研修・相談

就業

● 就業資格取得支援助成金 上限5万円

離職や未就労により求職中の方を対象として、就業するうえで有利となる資格、技能向上に役立つ資格の取得を支援
 助成対象：講座の受講費用、教材費用、試験の受験費用、資格の登録費用
 助成率：1/2
 上限額：5万円

● ハローワーク八代 相談無料

（厚生労働省）
 職業紹介や就職支援のサービスのほか、雇用保険に関する各種の手当や助成金の支給、公共職業訓練の斡旋、職業安定関係の業務なども実施。
 ハローワーク八代 0965-31-8609



創業

● 商店街活性化事業補助金 改装60万円・家賃月5万円

商店街の振興に寄与することを目的として、本市の振興会等が実施する新規出店者誘致のための事業並びに既存店舗の魅力創出及び集客力向上の推進のための事業※商店街の振興会等を経由した間接補助になります。
 ●借家料：補助率1/3（限度額月5万円）
 ●店舗の改装費：補助率1/3（限度額60万円）

● くまもと農業経営塾 研修

就農5年以上の農業者を対象にリーダー育成を目的に開講。第一線で活躍する農業経営者、実務家等が講師。

就農

● 新規就農者育成総合対策 年150万円 ● 青年等就農資金 融資

次世代を担う農業者となることを志向する方（50歳未満）の研修、就農を支援。
 ●就農準備資金
 就農前の研修期間の生活安定を支援
 交付額 150万円/年 最長2年間
 研修機関 JAやつしろ等
 ●経営開始資金
 就農直後の経営確立を支援
 交付額 150万円/年 最長3年間
 ※各資金要件があります。

〔日本政策金融公庫〕
 農業経営に必要な施設、機械等の導入に利用できる無利子の融資制度
 ※認定新規就農者対象
 限度額：3,700万円
 返済期間：17年以内（据置5年）
 利率：無利子

● 八代農業塾 研修

経験の浅い若年農業者や就農を希望する方を対象とした研修を行い、個々の農業技術の向上及び農業知識の取得を図る。

● 新規就農者のための農業講座 研修

就農後間もない農業者を対象とした土壌肥料、病虫害、先進農家の取組等、農業経営の基礎知識・技術の研修

● くまもと農業アカデミー 研修

農業経営のステップアップや新規就農者向けの講座（土壌肥料、病虫害、農業経営、流通、農産物加工等）から選択して受講可能

● 路線バス・乗合タクシー運賃 180円均一

- 市街地循環バス：180円均一
- 市街地循環バス以外の路線バス：初乗り180円（上限250円）
- 乗合タクシー：180円均一

● 運転免許返納者割引 半額

●路線バス
 65歳以上で免許証を自主返納し、「運転経歴証明書」の交付を受けた方は路線バスの運賃を半額割引。
 ※バス事業者から「免許返納者割引乗車証（有効期限2年）」の交付を受ける必要あり。
 ●乗合タクシー
 免許証を返納し、「運転経歴証明書」又は市が交付する「免許返納者割引乗車証」をお持ちの方は、乗合タクシーの運賃を半額割引。



住まい

移住定住

● 空き家バンク 空き家紹介

市内の空き家情報と八代市への移住・定住希望者の情報を登録・紹介（マッチング）することで、空き家の賃貸や売買による有効活用とU/Iターン者等の住宅確保を支援

● 空き家バンク活用促進事業 最大50万円

空き家バンク成約物件に対して、利活用の際に必要な「家財道具等の不要物の撤去」及び「補修や改修工事」の費用の一部を補助。また、市外からの移住者には、引越し費用の一部を補助します。
 ●不要物の撤去 1/2 上限 5万円
 ●改修工事等 1/2 上限40万円
 ●引越し費用 1/2 上限 5万円



● 住宅用太陽光発電システム・蓄電池設置費補助金 最大22万円

住宅用太陽光発電システム及び定置式リチウムイオン蓄電池の設置に対する補助。
 ●住宅用太陽光発電システム 上限 10万円
 ●定置式リチウムイオン蓄電池 定額 10万円
 ※市内業者と工事請負契約締結の場合、定額2万円上乗せ。

● 畳表張替助成事業 1畳1,000円

QRコード付きタグがある八代市産の畳表を使用し、畳を新調・張替した場合に、その費用の一部を助成。
 ●畳表1畳あたり 1,000円
 （上限）一般住宅 16,000円、観光関連施設 110,000円

● 八代産材利用促進事業 最大20万円

八代産材を使用する木造住宅の新築、改築、増築又はリフォームを行う場合に、その経費の一部を助成。
 ●新築 床面積×4000円/坪 上限20万円
 ●増改築 床面積×4000円/坪 上限10万円
 ●リフォーム等 木材利用量×10000円/m³ 上限10万円

● 移住・定住促進補助金 最大50万円

県外から八代市へ移住し住宅を取得又は賃貸された、子育て世代を中心とした若者世代の方を応援するため、住宅の取得又は賃貸に伴う費用を補助
 ●取得の場合 最大50万円
 ●賃借の場合 最大30万円
 ※ 補助要件の詳しい内容につきましては地域政策課へお尋ねください。

● 移住支援金 100万円

東京圏から八代市に移住し、就職や起業等を行う方に支援金を交付
 ●単身世帯 60万円
 ●2人以上の世帯 100万円
 ※18歳未満1人当たり100万円加算
 ※ 補助要件の詳しい内容につきましては地域政策課へお尋ねください。

各支援メニューに関するお問合せ先

	支援メニュー	問合せ先	電話番号
子育て	妊産婦健診	健康推進課	0965-33-5116
	乳幼児健診	健康推進課	0965-33-5116
	不妊治療費助成	健康推進課	0965-33-5116
	こどもインフルエンザ予防接種費用助成事業	健康推進課	0965-33-5116
	こども医療費助成	こども家庭支援課	0965-37-6800
	八代市夜間急患センター 休日在宅当番医制 休日歯科救急診療	健康福祉政策課	0965-33-4003
	出産祝い金	こども家庭支援課	0965-37-6800
	妊婦支援給付金（出産・子育て応援事業）	健康推進課	0965-33-5116
	保育料完全無償化	こども未来課	0965-33-8721
	就学援助	学校教育課	0965-33-6133
	奨学資金貸付	教育政策課	0965-33-6131
	産後ケア事業	健康推進課	0965-33-5116
	ショートステイ・トワイライトステイ	こども家庭支援課	0965-37-6800
	病児・病後児保育	こども未来課	0965-33-8721
	こどもプラザ/子育て支援センター	こども未来課	0965-33-8721
	放課後児童クラブ	こども未来課	0965-33-8721
	ファミリーサポートセンター	こども家庭支援課	0965-37-6800
	児童扶養手当	こども家庭支援課	0965-37-6800
	ひとり親家庭等日常生活支援	こども家庭支援課	0965-37-6800

	支援メニュー	問合せ先	電話番号
しごと	就業資格取得支援助成金	商工政策課	0965-33-8513
	商店街活性化事業補助金	商工政策課	0965-33-8513
	ハローワーク八代	ハローワーク八代	0965-31-8609
	新規就農者育成総合対策	農林水産政策課	0965-33-4117
	青年等就農資金	農林水産政策課	0965-33-4117
	八代農業塾	農事研修センター	0965-30-1671
	新規就農者のための農業講座	農事研修センター	0965-30-1671
	くまもと農業アカデミー	農事研修センター	0965-30-1671
	くまもと農業経営塾	農事研修センター	0965-30-1671

	支援メニュー	問合せ先	電話番号
住まい	空き家バンク	住宅課	0965-33-4122
	空き家バンク活用促進事業	住宅課	0965-33-4122
	八代産材利用促進事業	水産林務課	0965-33-4119
	住宅用太陽光発電システム・蓄電池設置費補助金	環境課	0965-33-4114
	畳表張替助成事業	農業振興課	0965-33-8751

	支援メニュー	問合せ先	電話番号
交通	路線バス・乗合タクシー運賃	地域政策課	0965-33-4168
	運転免許返納者割引	地域政策課	0965-33-4168

	支援メニュー	問合せ先	電話番号
移住定住	移住支援金	地域政策課	0965-33-4168
	移住・定住促進補助金	地域政策課	0965-33-4168

移住定住に関するお問合せ先

移住定住
相談窓口



0965-33-4168 866-8601 熊本県八代市松江城町1-25
八代市総務企画部 地域政策課
chiiki@city.yatsushiro.lg.jp